

授業科目 栄養学実習Ⅰ

【担当教員名】		対象学年	1	対象学科	健康
塚原典子		開講時期	後期	必修・選択	必修
		単位数	1	時間数	45
【概要・一般目標：G10】 栄養学の基本である栄養素に関する基本的な定性実験を行い、その特性および機能について理解する。また、実験の基本的操作、取り組みを習得する。さらには、栄養アセスメントに関する手法等を学ぶ。					
【学習目標・行動目標：SB0】 1. 栄養学の基礎知識を実験を通して科学的側面から理解する。 2. 化学実験に必要な基礎知識を学ぶ。 3. 正確な実験操作、適正な実験態度、観察力、洞察力、レポートのまとめ方等を習得する。					
回数	授業計画・学習の主題			SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	ガイダンス：実験の概要、実験の心得等			2	講義
2	実験の基本操作：実験機器および実験器具の取り扱い、基本操作			1-3	講義および実験
3	実験の基本操作：試薬調整法等			1-3	講義および実験
4	レポートの書き方指導			1-3	講義および指導
5	栄養アセスメント：身体計測等			1,3	講義および実習
6	栄養アセスメント：尿検査（24時間蓄尿）等			1,3	講義および実験
7	栄養アセスメント：栄養状態の把握（食品成分表を使った栄養価計算等）			1,3	講義および実習
8	栄養アセスメント：栄養状態の判定および評価について			1,3	講義および実習（発表）
9	レポートの書き方指導			1-3	講義および指導
10	糖質の定性実験			1-3	講義および実験
11	糖質の検出実験			1-3	講義および実験
12	脂質の定性実験まとめ			1-3	講義および実験
13	蛋白質の定性実験			1-3	講義および実験
14	レポートの書き方指導			1-3	講義および指導
15	まとめ			1-3	講義
【使用図書】		<書名>		<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書		新ビジュアル食品成分表〔増補版〕		大修館書店	1,000円
その他の資料		基礎栄養学（栄養学Ⅰ使用テキスト）プリント配布			
【評価方法】		【履修上の留意点】			
出席状況・実験態度等の平常点およびレポート等から総合的に評価する		実験に適した身だしなみで臨むこと（白衣着用、実験に相応しい靴など）			